

ラソジエリーよもやま話

(車いすを利用しているお二人の女性と・・・)
いきなりラソジエリーの話もなんですが・・・
これまでの経験や日頃感じていることがあれば
お話しください。



【ズボン・シヨーツ選び】

Aさん：最近、履きやすい、保温性のある
下着を使っています。
お腹の力がないので、座っている時、お腹を締
めてもらえると素材がいいです。

ズボンズは便座に移るとき滑りやすくよかつた
のですが、トイシで脱いだり、引き上げたりするのは、毎回格闘
していました。掴むベルトの部分に穴があいてしまっています。

麻痺のため、暑さ、寒さが感じられないので保温のためにタイツ
を履いていましたがこれも一苦勞でした。今は、ヒートテック系
の下履きがあり履きやすく保温を兼ねています。

Bさん：ズボンの下にはけるんですね。私は手に入らないの
でそれができません。ひざ掛けなどを使います。

編集部：下着は、なにかいい製品がありますか。
Aさん：紙おむつを使っているのですが、下着はピシツとしたものが
いいです。胴回りにあう市販の大きなサイズを使っています。素材
は綿。大きなサイズというだけでなく、後ろのまた上が深い方が
いい。後ろに引き上げたいから。

編集部：ジャージは履きますか。
Aさん：ジャージは素材が柔らかすぎて、体がしまりません。
座って不安定な感じがするので履きません。

Bさん：歩くことができるときには、ガードルを使って体を締め
ていました。ガードルの硬さや柔らかさが体になじませてから外
出に使っていました。シヨーツは、ポリウレタン・レーヨン・綿
の割合によって伸び具合が違っているので、いつも手探り。私は、
シヨーツの端の引っ掛かりを利用して引き上げています。

【時代は変わるが・・・】

Aさん：まだ女性で脊髄損傷という人が少ない時代、生理の時の
下着やペットの交換が一番いやでした。今は生理用品のコー
シヤルや車いすのアスリートが紙オムツをコーシヤルする時代
になりましたね。とはいってもまだまだ苦勞されている若い障
害者の人は多いだろうし、多様性を尊重することの難しさはあるで
しょう。

【「小は、出ればいい」と割り切った。】

Aさん：このごろ自分の体の調子（排尿・排便パターン）が、変
わってきています。排泄のリズムも規則的ではありません。

導尿や便器への移乗の練習を十分病院で練習して退院できないの
で、日々手探りです。女性の外出先の自己導尿は難しいですよ。
トイシは、暗いし。なれない便器では、安定した姿勢はとれませ
ん。「健康のためには、小は出てしまった方がいい。体が働いて
いる証拠」と割り切るようになりました。
「手伝ってください」と誰にでもいえるものではないですよ。

【シルクのパンツ】

Bさん：車いす生活になって初めて入院し、3日間寝たきりの状態
でした。普段の生活では、車いすで身の回りのことを自分でして
いました。病院では、自分の体の状況を、説明できないと、体位
交換や移乗の仕方を分かってもらえないことがわかりました。
看護師さんが忙しく、オムツの交換がなかなかしてもらえない状
況も、体験しました。介助の依頼の仕方を看護師さんの経験に合
わせて話さなくてはいけないし、体の預けかたがわからず苦勞し
ました。滑りのよいシルクのパンツを、普段使っているの
で持ってきて使っていました。看護師さんは、「やぶげな
い？」とこわごわ引っ張るといった状況でした。綿では、シルクの
ように滑らず体が残ってしまいます。

Aさん：私も織のあるシーツでは、移乗ができません。微妙な違い
でできる、できないが決まってしまうのだが、どうもその辺の違い
が判ってもらえないね。

【グラジヤー】

Bさん：以前は、ワイヤーの入っている後ろどめのグラジヤーを、
使っていました。できる動作は、できるだけ続けたいという気持
ちがあったからです。今は、かぶるタイプでワイヤーなしのもの
を使って重宝しています。

Aさん：1日座っていると足がパンパンに腫れぼったくなります。
排泄するとしまつたりして体の変化を大きく感じます。私は手術
で片方の乳房をなくしているので、バランスがくずれます。それ
でグラジヤーは、必須です。

【インタビューを終えて】

ラソジエリーに絡んだテーマのインタビューを快く引き受けて
いただき、ありがとうございました。車いすを利用するお二人で
すが、障碍には違いがあります。外出先での排泄の問題は、トイ
シの工夫だけでなくラソジエリーの工夫も欠かせません。お二人
のお話から体にあつた下着をいつまでも手探りされていらっ
しゃることが伝わってきました。ラソジエリー情報をもちて相談
に乗れる作業療法士が身近に増えるといいですね。よもやま話の
キーワードは「ズボンの前フラスナー」「かぶりグラジヤー
(グラジヤーとトツプスのハイブリッドインナー)」「シヨ
ーツ」でした。身体にあつた下着は、適度に体の緊張感を保ち車い
すでの外出を支えています。

取材協力 社会福祉法人AJU自立の家
編集部 (田原 美智子)

動物介在療法、音楽療法、革細工、ロボットセラピー、エトセトラ

平成29年度ラソコインセミナー 報告書をお分けしています

※ 当法人会員の皆様に会報と共にお届けしております。
会員以外ご希望の方に、三部一組、手数料、郵送料として1,000円
でお届けします。お申込は、E-mail (support@otsupport.or.jp)にて、
氏名、送り先住所をお知らせください。

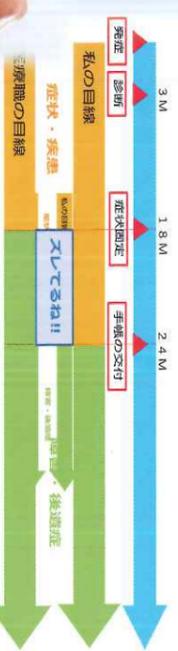
振込先 1. ゆうちよ銀行 (口座番号：12190-11725641
加入者名：特非) 作業療法支援ネット)

2. 三菱UFJ銀行 (口座番号：0212770
加入者名：特非) 作業療法支援ネット

- I. 作業療法としての補助犬、動物介在療法
- 補助犬と作業療法 …………… 原 和子
 - 生活支援の補助犬 …… 有馬 もと (日本聴導犬協会)
 - 作業療法としての動物介在療法 …… 柴内裕子・後藤三枝子 (日本動物病院協会)

- II. 作業療法としての音楽療法
- 医療・福祉分野で用いる音楽の活用法 …… 山崎郁子(日本音楽活動研究所)
 - インディアンフルートと作業療法 小林博之 (就労支援移行事業所リズム)

- III. 自宅でできる認知症の作業療法
～指先の感覚をとりもどそう～ …… 田原美智子
- 障害受容と社会参加
 - ～当事者目線と支援者目線のズレを考える～ …… 押富俊恵 (NPO法人ピーストランス)
 - コミュニケーション向上のための
ロボットセラピー …… 李 載始 (中部大学)
 - 革細工と作業療法 …………… 笹原節子



人工内耳で聴こえと言葉の支援

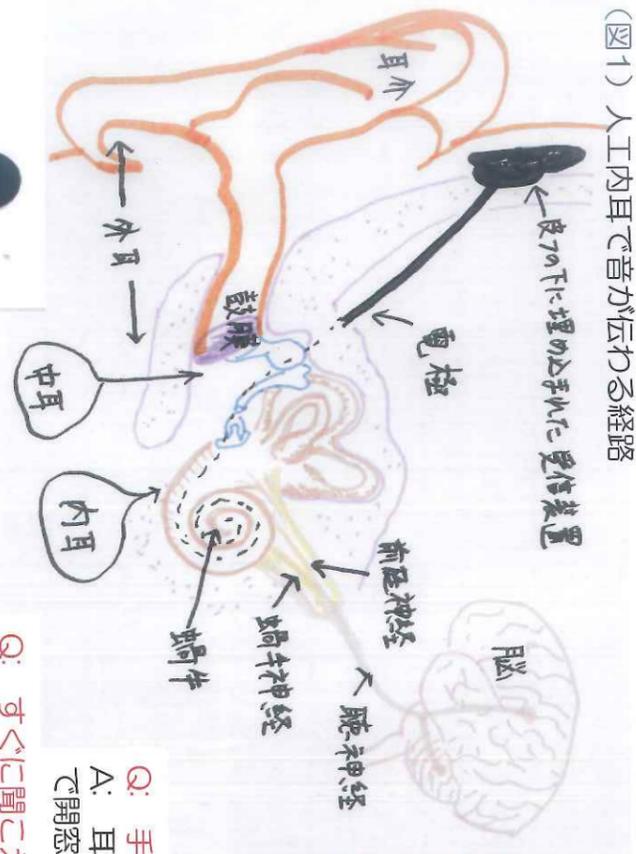
※ 〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-7-1 ☎03 (3342) 6111 ex.3314
<http://www.acictrn.jp>

東京医科大学病院耳鼻咽喉科教授／聴覚・人工内耳センター※
 部長の河野淳先生にお話しをうかがいました。

Q: 補聴器と人工内耳の違いは何ですか。

A: 補聴器は、聞こえてくる音を大きくするための補装具です。人工内耳は、手術で耳の奥に装置を埋め込む人工臓器のひとつです。この装置は音を電気信号に変え、蝸牛の中に入れた電極で直接聴神経を刺激します(図1)。音は体外につけたマイク(図2)から、皮膚を介して電磁波で電気信号として受信され、蝸牛に挿入された電極から聴神経細胞を刺激、脳へと伝わり音声として認識される仕組みです。

(図1) 人工内耳で音が伝わる経路



(図2) 体外装置(マイク)

Q: 今後の見通しは。

A: 人工内耳の有効性が認知され、手術数も増えてきました。当院は1985年に本邦で初の人工内耳埋込み術を行い、2017年8月までの間に891例の人工内耳手術を行っています。人により効果は違いますが、一見してとても難聴があると思えない、電話や日常の会話など問題なくできる方もいます。今後、難聴の早期診断により乳幼児から支援を行っていく社会的背景および人工内耳活用に欠かせないリハビリ医療の確立が望まれます。(原)

Q: すぐに聞こえるようになりますか。

A: 手術について教えてください。
 A: 耳の後ろを5cmほど切開し、側頭骨を削り中耳に達します。そこで蝸牛を細いパイプで開窓し、耳の後ろには受信装置を留置し、蝸牛内には電極を挿入し植え込みます。

Q: すぐに聞こえるようになりますか。
 A: 機械で合成された音を言葉として聞き取れるようになるまで、しばらくの間、人工内耳の調整(マッピング)やリハビリが重要です。

	聴力レベル (dB)	自覚内容
軽度難聴	25dB以上40dB未満	小さな音や騒音がある中での会話の困難
中等度難聴	40dB以上70dB未満	普通の大きさの会話での聞き取り難さ
高度難聴	70dB以上90dB未満	非常に大きい声か、補聴器を装着しないと会話か聞こえない。聞き取りに限界
重度難聴	90dB以上	補聴器装着しても改善が乏しい。具体的には騒々しい工場内の音、電車の高架下くらしい騒音でも聞き取りが難しい

(図4) 聴力の程度による分類

原因となる病気、障害	伝音難聴	感音難聴	混合難聴
鼓膜穿孔、中耳炎、耳小骨の問題などによる気振動障害	中耳内耳炎などによる内耳以降の骨伝導障害	突発性難聴や伝音難聴と感音難聴の両方が合わさった難聴	

Q: どのような方にお勧めできますか。

A: 両側の感音難聴(図3)、聴力レベル70dB(図4)以上で補聴器での聞き取りが50%以下の人です。突発性難聴やその他の理由により成人にも手術を行います。先天性重度難聴児では一歳以上が適応であり、教育上必要があれば両側装用も適応となります。(図3) 難聴の分類

ワークショップ・セミナー

平成30年度のワークショップ・セミナーは、残すところ下記の二つのテーマになりました。
 参加費500円でどなたでも参加できます。
 ご希望の方はe-mail、support@otsupport.or.jp まで、氏名、連絡先をお知らせ下さい。

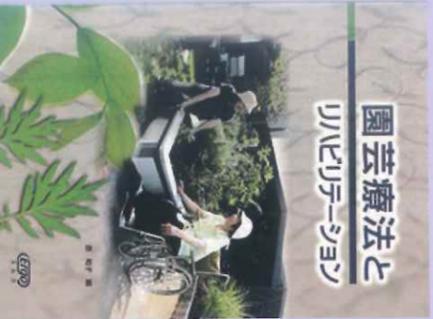
日時	場所	講師	テーマ	概要
10月25日(木)	日本福祉大学 名古屋キャンパス北館 8階(名古屋千代田区 5-22-35) 鶴舞駅から徒歩5分	鈴木和代 先生 (助産師 ナーベルプラザ代表 名古屋大学名誉教授)	性の健康 講座	性教育グループとして20年間の活動をしているナーベルプラザの皆様による「胎盤物語」の寸劇及びお話を通して、楽しくわかりやすく、命・性・身体・心を学びます。命のつながりは、多くの奇跡とあたたかい心があります。
11月22日(木)	名古屋市総合リハビリテーションセンター 料理実習室 (名古屋瑞穂区弥富町 密柑山1-2)	田原美智子 先生 (作業療法士 日本福祉大学教授)	災害時 リハビリ 料理教室	リハビリテーション医療の立場から摂食と嚥下、栄養に考慮しながら、災害時の調理、食事を体験します。片手で作る工夫、非常食に一手間加えて食べる楽しみ、いろいろアイデアもみんな考えてみましょう。

したいこと、することのある幸せを応援する作業療法・リハビリ講座

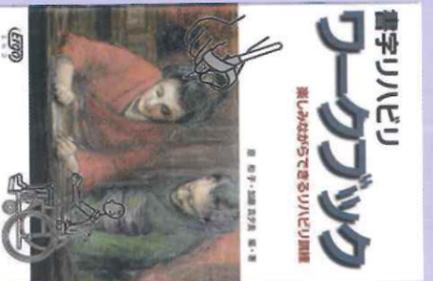


下記書籍のご注文は

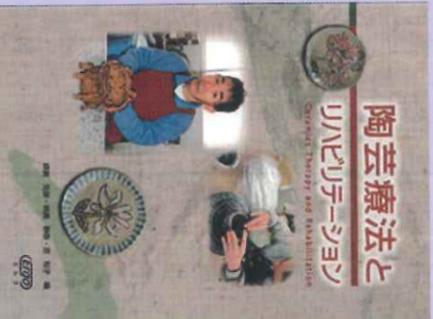
(株) エルゴ 〒465-0025 名古屋市名東区上社3-907-101
 電話・FAX: 052-701-5387
 E-mail: publisher@ergotherapie.co.jp



定価: 2,160円



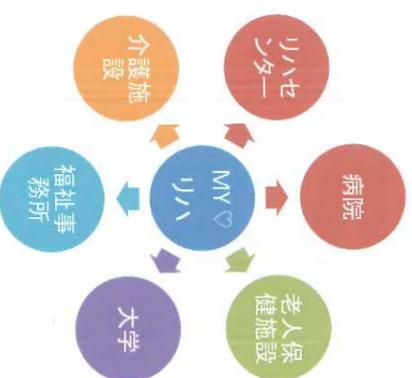
定価: 864円



定価: 2,700円

広告募集

東海リハビリ再発見フリーペーパー
 MY♡リハ で、貴病院や施設、
 会社、お店をPRしませんか。
 MY♡リハは、リハビリ医療最前線、就労及び教育支援、福祉機器、
 エポーツや手芸・工作、使えるサービスイている、誰もが楽しめるイベントなど「幸せリハビリ」の魅力を見つけていただく地域密着型情報誌です。
 次号予定: 2019年秋号 (No. 8)



MY♡リハ・東海リハビリ再発見情報誌第7号 平成30年9月20日発行
 発行人 原 和子
 編集人 田原 美智子
 発行所 特定非営利活動法人作業療法支援ネット
 (名古屋市長区上社三丁目3-907) ☎/FAX: 052-701-5387
<http://www.otsupport.or.jp/> E-mail: support@otsupport.or.jp